



おかげ様で、創業85年

3
月号

いつもありがとうございます！

晃南印刷
オリジナルキャラクター



商売繁盛のツボ

本誌は、いつもお世話になっているクライアント様、名刺交換をさせていただきました皆様にお送りしております。

発行：晃南印刷株式会社・DICアルファ 〒322-0025 栃木県鹿沼市緑町3-8-33



会社内



街じゅうに自分のお店の看板を出す方法 街角テンポラリー看板

世界でも日本においても、最古の広告は「看板」であったそうです。

看板の効果が高まる貼り方として、「連貼」という手法があります。同じ看板を何枚も並べる貼り方です。単純接触効果という言葉は遣いますが、私たち人間は何度も目にするものを「好き」と認識するという習性があります。見れば見るほど好きになっていくのです。

さらに連貼は、「ジャック感」を出すことができます。ひとつの広告で一定のエリアをジャックすることで、何かもの凄い大イベントが起こっているように見せることができます。

「街角テンポラリー看板」は、こうした効果を狙い、ひとつの街に大量の看板を投下することで、一気に認知度を向上させてしまおうというものです。当然、街中をジャックしてしまうわけですから、あちこちで話題になるはず。新店舗のオープン時などであれば、期待感を高めることができます。

ただ、ひとくちに「街中をジャックする」と言っても、すべての貸看板を借り上げるような真似をすれば、お金がいくらあっても足りませんし、そう都合よくスペースが空いていないでしょう。そこで、通常

看板スペースとして使われていない場所を利用するのです。それは、民家や店舗の「壁」です。

住宅街を歩いてみると、意外に小さな看板が点在していることに気づきます。政党や市議のポスター、地域のサークルのポスター、それから世界一周の船旅といったものまで。それらがすべて、あるひとつの店舗のオープン広告に変わったらどうでしょうか。数十メートル歩くと同じポスターを目にする……おそらく、その光景を見た人はこう考えるはず。『きっとこのお店は、この街の主役になるようなすごいお店に違いない』

さて、どうやって街中の民家の壁にポスターを貼って回るのかというと、方法は簡単、一件ずつ交渉するのです。「オープン時の一ヶ月だけ、壁にポスターを貼らせていただきたい。ささやかですが謝礼をお支払いします、定期的にメンテナンスしますし、一ヶ月後に必ず剥がしに伺います」といった具合です。「捨て看板」と異なり、私有地に許可を得て掲出しているため、違法ではありません。ぜひお試しください。

スカイブレジャー株式会社 専務取締役

石橋 拓也 (いしばし たくや)

中小企業のブランディングと販促の支援を行っている専門家。東邦大学非常勤講師。著書に「販促の反則技33」。



DIY(自作)しよう

オフィスに机、椅子や書棚があるように工場や倉庫には作業台や棚があります。

オフィスの机、椅子や書棚はどこの会社も同じなのでカタログ品から選べばいいです。

しかし、工場や倉庫の作業台や棚は扱うものの大きさや重さによって変わってきます。カタログ品の作業台や棚もありますがピッタリしたものがないと作業性が悪く、格納効率が悪くなってしまいます。そこで自社に合った特注の作業台や棚を業者に作ってもらう会社もあります。

しかし、特注だとカタログ品より値段が高くなってしまいます。価格を取るか、使い勝手を取るか。そんなときは作業台や棚を自作する手があります。

鉄パイプやアルミフレームとそれをつなぎ合わせるジョイントを使って自作できるキットがあります。自作というと難しそうに思う人がいるかもしれませんが、扱いやすいハンディーカッターやネジ締め

工具だけで安く、簡単に自作できます。

自作であれば安さの他にメリットがあります。

作る製品の大きさなどが変わったり、使っているうちに使いづいところが出てきたとき、自作であれば自分たちで改造できます。業者に発注していると改造も頼んでしまい、そのときは新たに費用が必要になります。

上司の承認が必要になり、業者に頼む時間も掛かってしまいます。それに対して自作であれば思い立ったらすぐ改造できます。

自作であれば改造を繰り返しよりよい現場が実現でき、効率アップ、そしてコスト削減につながります。

みなさんの職場でもDIYしてみませんか。

社長向けに「利益を生み出すカイゼンのポイント」をまとめた小冊子が出来上がりました。

ご希望の方は03-3449-7358に住所・会社名・氏名と共に小冊子希望とお伝えください。

株式会社しくみカイゼン研究所 代表取締役

若井 吉樹 (わかい よしき)

中小企業を中心に儲かるしくみ改善のコンサルを行なう。「世界一わかりやすいコスト削減の授業」など著書多数。





最近のテレビショッピングは「コンテンツマーケティング」要素が強い

株式会社スマートアレック 代表取締役
河井 大志 (かわい だいし)
WEBマーケティングディレクター。著書に「SEO対策 検索上位サイトの法則 52」他がある。



出張中に何となくテレビをつけて帰り支度をしていると、「腸」に関するテレビが始まりました。「人間ができる時に一番初めにできるのは腸である」「腸ではセロトニンと言われる幸せを感じるホルモンが作られている」「腸がよくなると幸せな気持ちになりづらい」など、腸に関することが放送されていました。

ここまで見てみると僕も「納豆やヨーグルトなど腸によさそうな食べ物を定期的に食べよう」と思っていました。

すると、「様々な種類の善玉菌が1000億個入った健康食品」の紹介が始まったのです。欲しいなと感じつつ買うことはなかったのですが、普段からインターネット上のマーケティングに従事しているだけあって、非常に関心させられたのです。

というのも最近では「薬機法」という法律が注目され、健康食品などをアピールする文言が非常に重要になっているのです。例えば「このサプリを飲めば便秘が解消する」ということも言えませんが、今では「このサプリを飲んでモリモリ快腸!」と

というような「便秘を解消する」とイメージできるようなアピールも難しくなっているのです。

だからこそあえて「腸に関する事実」だけを伝え、「腸を大事にすることがどれだけ大事なのか」を知ってもらい、その商品を「飲むべき理由」をユーザー自身が気づくような手法になっているのです。もちろんそのテレビショッピングでも「このドリンクを飲めば善玉菌が入っているので、腸が元気になります」ということは言われていませんでした。

しかしその前の「腸」に関するコンテンツを視聴者に見せることによって、その商品がどういう効果効能をもたらすのかは視聴者自身が感じ取ることができるようになってきているのです。「なぜ善玉菌が重要なのか」「なぜその素材の羽毛布団なのか」「なぜその手法でのクリーニングが良いのか」「なぜその特徴を持った商品が良いのか」というコンテンツを顧客に提供することができれば、インターネットという顔が見えづらいマーケティングでも、そして過度に商品を売りつけることがなくとも顧客は納得して商品を購入してくれるのです。



新しい印刷物の作り方～飲食店メニュー編～

感動会社楽通 代表
田村 慎太郎 (たむら しんたろう)
自らも印刷物でお客様を元気にし、印刷業界を元気にするための支援活動を行なう。全国で講演活動を展開中。



今回のテーマは新しい印刷物の使い方を紹介します。

この前、名古屋でお寿司屋さんに連れて行ってもらいそこで意外なメニューを見つけました。そのメニューは書き込めるメニューだったんです。

そんなメニュー見たことありますか？

なぜメニューが書き込めるかというと、店員さんが注文を聞かなくてもそのメニューの用紙に注文したいお寿司をチェックして、数量を書いて定員に渡せばいちいち言わなくても注文が出来るというサービスでした。

サイズはA3サイズで、所々に写真も入っていておすすめ料理もわかって、お店にとってもお客様にとっても便利なメニューです。

ミシンも付いていて必要な部分だけ切り取って渡すこともできます。

店員さんに話を聞くと、これで楽になったしお客様にも喜んでもらえて好評だと言われてました。

印刷物によって今まで以上に喜ばれる接客ができるそんな

事例です。

このように印刷物は今までの使い方以外で活躍することが出来ます。

世の中にどんどん時代とともに昔なかった商品やサービスが生まれるように、印刷物もお悩み事解決や業務を楽に出来るようにカタチや内容を変えて作成することでもっと必要性が出てきます。

もちろん印刷物ではなくシステムやネットなどで対応できるそんなものもありますが、適材適所で活躍するものを選べばもっと便利になると思います。

印刷物はいろんな場面で力を発揮します。

情報伝達、コミュニケーションツールなど紙に書くことで相手に思いが伝わります。

書かないと伝わらないものもたくさんあります。

今まで口で言っていたものやスマホで入力して伝えていたものを印刷物で書くという方法を使って表現してみてください。

きっと新しいコミュニケーションが生まれます。

★弊社ホームページより「商売繁盛のツボ」と別紙「校正ノート」のバックナンバーをご覧頂き、お役に立てましたら幸いです。 <https://ko-nan.co.jp/>

今月の…
晃南印刷
最新NEWS!

新入社員の名刺印刷なら晃南印刷へ!

オンデマンド印刷カラー名刺

4色片面
100枚

【初回版代別途 2,000円(税別)より】

2,000円 (税別)

4色/1色 2,500円(税別)

4色/4色 3,000円(税別)

【初回版代別途 2,000円(税別)より】



お問い合わせはお気軽に。 ☎ 0289-62-4141 ✉ clue@ko-nan.co.jp

今後、本誌が不要な場合は、お手数ですが会社名・FAX番号を明記の上ご返信ください。 FAX 0289-62-2952

会社名・団体名 ()
FAX番号 () □ 今後は不要



売れる広告・デザイン 販促商社 栃木県フロンティア認証企業
晃南印刷株式会社

SINCE 1994

デザインプロジェクト
DIC アルファ

企業PR支援事業
Design and Information
for marketing and Communication